

第59回糸東会全国選手権大会 競技規定

(公財)全日本空手道連盟 競技規定・審判規定並びに糸東会競技規定・審判規定にて行う
糸東会競技規定・審判規定

組 手 競 技

- ① 競技時間 小学生以下 1分30秒 (正味時間)
中学生以上 2分 (正味時間)
- ② 勝 敗 6ポイント差又は時間終了時に得点の多い方
得点数が同じ場合は、先取した方を勝者とし、先取が無い場合は判定
団体戦に於いては、勝者数の多い時点で終了 (ただし、初戦は全員行う)
- ③ 競技方法 個人戦・団体戦共にトーナメント方式とする
3位決定戦・敗者復活戦は、行わない
- ④ 体 重 別 一般男子個人戦のみ採用
- 67kg級 67kg以下
- 75kg級 67kg以上～75kg以下
OPEN フリー
- ⑤ 安全具 全ての安全具は、全空連指定品、もしくはWKF指定品を装着すること
- ・ニューメンホー(V以上) 幼児から少年及びシニア選手は必着
 - ・マウスピース 一般男・女は、必着 (素面)
 - ・拳サポーター 全員必着
小学生・幼児 赤・青の拳サポーターを推奨する(赤・青のリバーシブル品もOK)
中学生以上 赤・青の拳サポーター
 - ・ボディプロテクター 男子 幼児・小学生・中学生・少年
女子 全員
空手衣の中に着用 of 事・シニア男子の装着は任意とする
一般男・女のボディプロテクターはWKF品を推奨(全空連タイプの仕様も可とする)
 - ・セーフティカップ 男子 全員
但し、小学2年生以下は監督判断により任意とします
 - ・インステップガード 全選手必着
 - ・シンガード (高体連指定品・全空連指定品・WKF指定品)
※大人の方に於いては、WKFタイプに限定する(足指先を覆う事)。

安全具が不備の場合は出場出来ません

- ⑥ 帯について 全選手、各自が用意した赤・青の帯を着用する

形 競 技

- ① 演 武 形 別紙の通り (第59回 糸東会全国大会 指定形・得意形)
形競技についてはビデオから大きく外れる演武をした場合は、反則負けとする。
例 公相君大・小、四方公相君の飛び跳ねるところ等。
(但し、二十八歩と松村ローハイについては平成18年発行の糸東流空手形全集第2巻によるものとする。)
(平安の形に於いては、全空連発行の空手道形教範基本形掲載の基本形Ⅱ平安初段～5段の通りとする)
- ② 競技方法 トーナメント方式
2名同時に演武する 但し、決勝戦のみ1名ずつ演武する
- ③ 勝 敗 今大会は旗判定を採用します
3位決定戦・敗者復活戦は、行わない
- ④ 帯について 全選手、各自が用意した赤・青の帯を着用する